

# 早稲田大学エクステンション講演会 校友会鹿児島県支部総会

## 7月17日開催

奥島総長  
筑波教授  
を迎えて



発行 早稲田大学校友会  
鹿児島県支部  
住所 鹿児島市金生町3-1  
山形屋本部秘書室  
☎099-227-6310(代)



早稲田大学演劇博物館

### 講師紹介

筑波常治氏 1930年東京生まれ。東北大学農学部農学科を卒業。同大学院修士課程を修了。

法政大学助教授、青山学院女子短期大学助教授、東京大学非常勤講師などを歴任。早稲田大学との関係は、1961年に高等学院非常勤講師、1965年に大学非常勤講師を務めて以来で、1982年に政経学部助教授、1987年に同教授、現在にいたる。



筑波 常治教授



奥島 孝康総長

### 会費納入にご協力を

#### 道府県別校友会年会費納入率ワースト10

| 都道府県名称 | 在住者数  | 会費納入者数 | 納入率(%) |
|--------|-------|--------|--------|
| 和歌山県   | 1,003 | 208    | 20.74  |
| 福島県    | 2,408 | 478    | 19.85  |
| 愛媛県    | 1,447 | 287    | 19.83  |
| 山口県    | 1,896 | 374    | 19.73  |
| 高知県    | 869   | 170    | 19.56  |
| 島根県    | 777   | 151    | 19.43  |
| 大分県    | 1,114 | 211    | 18.94  |
| 鹿児島県   | 1,277 | 229    | 17.93  |
| 鳥取県    | 692   | 122    | 17.63  |
| 佐賀県    | 824   | 143    | 17.35  |

(平成11年1月末現在)

### スケジュール

|        |  |
|--------|--|
| *開催日   | 平成11年7月17日(土)  |
| *場所    | 城山観光ホテル<br>〒892-0016 鹿児島市新照院町41-1<br>TEL 099-224-4111 FAX 099-224-2222   |
| *プログラム | 第1部 早稲田大学在学生父母会(午後1時~午後1時55分)<br>第2部 早稲田大学エクステンション講演会<br>1. 映画「久遠の理想」(午後2時~午後2時23分)<br>2. 総長挨拶 (午後2時30分~午後3時10分)<br>早稲田大学総長 奥島孝康<br>3. 講演「島津藩」(午後3時20分~午後4時50分)<br>講師=早稲田大学政治経済学部教授・筑波常治<br>第3部 早稲田大学校友会鹿児島県支部総会<br>(午後5時~午後5時55分)<br>懇親会 (午後6時~午後8時)<br>総長、講師も参加されます。 |
| *主催    | 早稲田大学<br>早稲田大学校友会鹿児島県支部  |
| *後援    | 南日本新聞社 南日本放送 エフエム鹿児島<br>NHK鹿児島放送局 鹿児島テレビ 鹿児島放送<br>鹿児島読売テレビ   |
| *会費    | エクステンション講演会 無料<br>懇親会費として校友・父母とも6,000円<br>その他事務運営費及び名簿代として1,000円   |
| *会場    | 錦江の閣A 父母会・映画・講演会・総会<br>錦江の閣B 懇親会   |

# 吾も亦た 「ワセダ」、卒業生

タマリスポーツ社長

玉利 啓介 (S55年 政経学部卒)



早稲田を卒業して今年で十九年目になる。月日の経つのは早いものだと思う。思えば、卒業式には出席せず、帰省していた。大事な「節目」のはずの卒業式になぜ欠席したか、今となってはよく思い出せない。たぶん、そのためだけにまた上京するのが面倒臭かった

からだろう。大事な卒業式に対する態度がこの位ならくだつたので、在学中の四年間も、推して知るべしであろう。授業への出席率は可もなく不可もなく、所属していたサークル活動も半ば幽霊会員状態で、要するに、「何かに打ち込みました」と胸を張って言えるものは何もない。

それでも、入学した後に配属された語学のクラスでの友との出会いは、早稲田に入学した最大の財産かもしれない。細かい事にこだわらず、何事にも無頓着なようにいて包容力のあるH・K君や、一見茫洋としているが実は大変な秀才で(卒業時に指導教授から大学院進学の意味について打診された)、絶対に怒つた顔を見せないT・K君に上京の際に会うのは、年に一度の楽しみになっている。

そうそう、私の語学のクラスには、もうひとりの「有名人」がいた。サッカーの前日本代表監督で、現在はコンサドーレ札幌の監督の岡田武史君である。残念ながら岡田君とは一言も話した事は無く、従つて面識もない。ただ、あの南こうせつに似た顔の岡田君がいつもおとなしく教室に座っていた姿はかすかに覚えている。

岡田君(と呼ぶのは御本人に失礼かもしれないが)を久し振りにテレビで見たのは、俗に言う「ドーハの悲劇」の時だった。ロスタイムにイラクによもやの同点

ゴールを決められた瞬間、彼はスタジオで失意のあまり声も出せず、傍のアナウンサーも彼を気づかっていたのをよく覚えている。その彼の岡田君の活躍については皆さん御記憶の通りだが、フランスW杯の後、協会の慰留にもかかわらず代表監督の責任を取つて辞任し、コンサドーレ札幌という一クラブチームの監督として再出発を図つたという「転身」に、私は何か非常にさわやかなものを感じた。彼は朝日新聞の紙上で、「サッカーの監督という仕事は、一度やつたら病みつきになるもんなんです」と語っていた。日本代表監督に比べると、陽が当たらないポジションかもしれないが、コンサドーレ札幌のJ1昇格に賭ける岡田君を、かつてのクラスメートとして応援せずにはいられない。

岡田君のいたサッカー部よりは、当時も今もラグビー部の方が人気があつた事は皆さん御存知のとおりだが、当時も余りにも人気が過熱して、ちよつとついていけない気もしたものだ。人並みに早明戦には国立競技場に足を運んだが、あるテレビディレクターが、「ロッカールームから姿を現わした瞬間の彼らの顔は美しかった。(中略)何か崇高なものさえ感じられた」と雑誌に書いていたのを読むと、正直「ちよつとやめてよ」という気分になつてしまう。もちろん、ラグビー観戦自体は大好き

で、早明戦のみならず対抗戦・大選手権と欠かさず観てきたが、早明戦となると、何というか、伝統の呪縛のようなものを感じてしまつて、観ているこちらまで気が重くなつてしまう。

スポーツの試合なんだからもう少し自由に、伸び伸びとした雰囲気の中でプレーできたらいいのに、と思つていたら、ある新聞紙上で早稲田の女子バレー部で活躍し、卒業後はアメリカでプレーして五輪のアメリカ代表になり、ダイエー・オレシジャアタッカーズでプレーしたヨコ・ゼッターランド選手が、「コートの上にいる自分が一番かっこいいと思う。ナリストかな」と語っていたのを読んで、彼女のアメリカナイズされた考え方にすっかり参つてしまつた。

彼女が早大卒業後に日本国籍を捨てて米国籍を選んだという割り切つた生き方にある種の格好よさを感じた面もあるが、バレーボールという早稲田では決してメジャーではないスポーツで頑張っている彼女と、その型にはまらない考え方にいたく共鳴して、彼女をテレビで応援してしまつた。

J1に比べてはるかに淋しいスタンドで指揮を執る岡田監督と、早大卒の数少ないVリーグ選手として頑張つていた(Vリーグの外国人選手権撤廃で引退したらしい)ゼッターランド選手を応援する自分は、何の事はない、進取の気性を吹きこまれた校歌を四年間歌つて、それに毒されたまぎれもないワセダの卒業生だったのだ。

## 入来薪能案内

- 日時 平成11年8月28日(土)午後6時30分
- 場所 鹿児島県薩摩郡入来町清色城址
- 演目 仕舞・狂言(私師)・能(天鼓)
- 主催 入来花木水会 ●共催 入来花木水会支援会
- 後援 入来町・入来町教育委員会・入来町商工会・入来町観光協会  
城山観光・日本航空・南日本新聞社  
南日本放送・南九州城郭談話会  
鹿児島謡曲連合会・鹿児島稲門会・鹿児島三田会
- 入場料 五、〇〇〇円
- 5月15日発売/山形屋レイガイド・入来花木水会  
入来花木水会 TEL・FAX 〇九九六-四四一三五八六  
郵便振込口座 〇一七三〇一六-八九九七七
- 当日券はありません。入場券を早めにお買い求め下さい。

# 遅蒔きの自立

鹿兒島市福祉事務所保護第二課

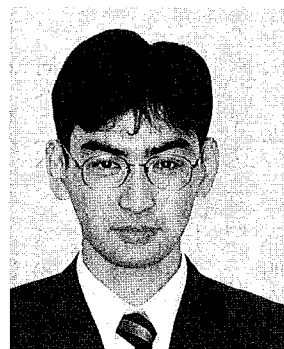
砂泊 兼一 (H9年商学部卒)

私が市役所に入ったのは今から一年半と少し前のこと、平成九年の十二月だった。大学を九月に卒業して帰郷後しばらくたった頃だった。

市役所には年度途中の採用がある。聞かされていたものの、定期的に節目もなく、採用の連絡があるということなどまったく考えてもいないある日、突然電話がかかってきて、その日から約二週間後の十二月一日から働き始めることになった。

年度の途中から社会人の仲間入りをするという状況に突然おかれた私を待っていたのは、次々に来る仕事と年末の恒例行事の数々だった。私はただ流されるままに日を送ることとなった。人よりみだにお長い学生生活を過ごしてきた私の脳味噌はすっかり弛緩して、きびきびとものを考えることがすっかり苦手になってしまっていたのだ。

学生でいる間は、授業や就職活動といったいろいろな制約はあれど、いわば全ての時間は自分自身の心のままに決められる。一日中友人とつるんで遊び回ろうが、なにをしていようが自由。特に親元



を離れて遠く東京で暮らしていれば、こうした学生ならではの自由な生活に干渉する要因はほとんど皆無と言っている。さらに秀才から凡才まで有象無象のたむろするあのキャンパスの雰囲気にあてられた私も、まさにそうした学生生活を送っていた一人であった。

元来のんびり屋の私にとって、大学生活はまさに天国とってよかった。何しろ時間だけはたっぷりある。緊急になにかを決断しなくてはならないことをのぞき、重要なことであっても急いで決める、ということは何となくなくなった。

私は身も心もすっかり大学生活というぬるま湯に浸りきり、社会人になってもしばらくのあいだはこうした状態のままだった。私にとっては幸いなことに、この病気は仕事中は表面にはあらわれない。それが表にでてくるのは

自分の時間であった。仕事が少し暇なとき、早い時間に帰宅してもやることもなくぼーっとして過ごす日々が続いていた。自分の時間があってもその時間をどう過ごすかとか、そういうことをてきぱき考えることもできないような有様だったのだ。

結局、この状況から脱出するのに約半年かかった。夏のボーナスでバイクを購入、乗り始めたのだ。免許自体は大学に入って車の免許を取ったすぐ後に取ったのだが、実際にバイクを買うところまではいかなかった。親の反対もあったが、要するに気合いが入っていなかつたということだろうと思う。

バイクは実に原始的な乗り物で、ちよつと乗るだけでも最初は結構な気合いが要求された。まっすぐ走らせるためには自分がしっかりと操ってやる必要があるし、エンジンも車のように簡単にはかからなかつたりする。まあ慣れてしまえばなんとすることもないことなのだが、こうした軽い緊張感が伴う手順を仕事の行きと帰りに踏むことで、毎日を過ごす上で一定のリズムが生まれるようになったと思う。朝、出勤のためにバイクを引っぱり出してエンジンをかける。一発でかかるように注意を払う。ほんのちよつとしたことだけれども、こうした一つ一つの手順が自分のリズムを刻むための重要

枚数は限定です。

※同日、三木靖 鹿兒島短期大学学長による「中世の北薩」の講演があります (PM 2:30 入来町文化ホール 無料)

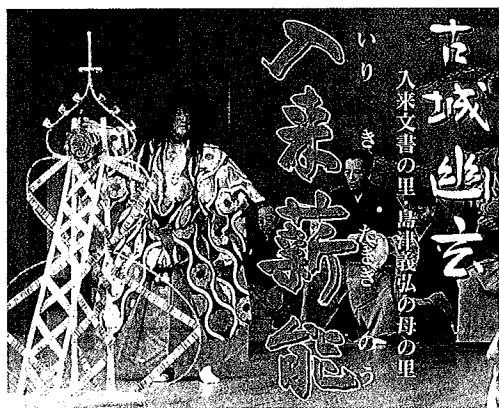
■西鹿兒島駅前より直通バスで座って来れます。(乗車券を前もってお買い求め下さい。)

西鹿兒島駅 入来町 (13:00 発)  
入来清色城 西鹿兒島駅 (20:30 発)

■マイカーでいらつしやる場合

混雑が予想されますので、なるべくお乗り合わせ下さい。整理の都合上17:00頃までに着くようにお願いします。

川内・出水方面からご要望があればバスを用意いたしますので、花水木会にお申込下さい。30名ほどまとまりましたら出せます。料金・集合場所は後ほどお知らせいたします。



◆宿泊なさる方

- ・城山観光ホテル(鹿兒島市) ☎099-234-1111
- ・ホテルふちわき(入来町) ☎099-614-4131
- ・いこいの村いわた池(邪智院町) ☎099-615-6101
- ・ふれあいの館(入来町) ☎099-614-4121

予約が必要です。料金は薪能見物割引もありますので直接お問い合わせ下さい。

◆天候

◆小雨決行 傘は使用出来ません。ビニールなどをご用意下さい。

◆雨天の場合 入来町体育館

な手順だということによりややく気づくようになった。

こうした変化があつてから、少しでも自律的な生活が出来るようになってきたと思う。早く済ませられることは早くやつてしまふ。周りの流れに流されず、自分の考えをさつさと決めて行動する。考えてみれば当り前のことを二十五

歳になつてやつと出来るようになったと、こんなところで書いてしまふというのはずいぶん恥ずかしいことだけれども、自分の食いつ持を何とか稼ぐようになった私にとつては、こうした一つ一つの小さな前進が、自分が社会人として成長した証のようで、とても誇らしく感じられるのだ。

### 北九州市の新大学に 関する報道について

一月七日の西日本新聞等で「九州早稲田大学(仮称)」が設立されるとの報道があり、これに関して、大学は学部長会および教職員に、次の内容の文書を配布しました。

「北九州市の新大学に関する新聞記事について」

新聞報道によりご高承のことと存じますが、北九州市から『北九州学術・研究都市整備事業』の一環として、教育研究機関の設置に關する、学校法人早稲田大学としての協力の可能性についての検討依頼がありました。その具体的な内容については、詳細な説明をまだ受けておりません。本大学としてはそれを受け、今後『どのような協力ができるかどうか』について検討に入る段階であります。

本学としては、北九州市が資金を準備して新しい大学を設置することになれば、研究教育内容に關して可能な範囲で協力することはありうると考えます。

なお、新たな大学名に早稲田大学の名称が使われ、あたかも本大学が北九州市に大学を設立

## 早稲田学報

発行・早稲田大学校友会

### ◀学園ニュース▶より

- △司法試験合格者三〇、五〇七人  
合格者八二人 および公認会計士試験(出願者一〇、〇〇六人/合格者六七二人)の合格者数上位十大学は次のとおり(括弧内は九七年度の人数)。
- ①東大 二一三(二八八)、②早大 一七(九九)、③慶大 九一(六七)、④京大 七三(八六)、⑤中大 六八(七六)、⑥一橋大 三一(三三)、⑦同大 二六(二二)、⑧阪大 二〇(二五)、⑨東北大 一九(二二)、⑩上智大 一八(二五)
- △公認会計士試験  
①慶大 一一九(一一五)、②早大 九七(八五)、③中大 三四(三八)、④東大 二九(二三)、⑤明大 二八(三三)、⑥神戸大 二六(二二)、⑦同大 二二(二二)、⑧京大 二二(一九)、⑨一橋大 二二(二二)、⑩青大 一七(二二)

### 司法試験・公認会計士試験 合格状況

昨秋発表された九八年度の司法試験(出願者三〇、五〇七人合格者八二人)および公認

するかのような報道は誤りでありませぬ。

この件に關しては、今後進展があれば学部長会等にご報告する予定です。」

## 第28回 早慶対抗ゴルフ大会成績順位表

| 順位  | 氏名        | GRS | HDCP | NET  | 順位  | 氏名       | GRS | HDCP | NET  |
|-----|-----------|-----|------|------|-----|----------|-----|------|------|
| 1位  | 宮原 隆一(K)  | 96  | 25.2 | 70.8 | 13位 | 春田 滋(W)  | 99  | 22.8 | 76.2 |
| 2位  | 大西 儀朋(W)  | 90  | 18.0 | 72.0 | 14位 | 津曲 貞利(W) | 93  | 16.8 | 76.2 |
| 3位  | 吉富 信雄(K)  | 83  | 10.8 | 72.2 | 15位 | 中尾 成昭(K) | 93  | 16.8 | 76.2 |
| 4位  | 馬場 弘人(W)  | 82  | 9.6  | 72.4 | 16位 | 浜田 紘一(W) | 101 | 24.0 | 77.0 |
| 5位  | 丸元 正樹(K)  | 85  | 12.0 | 73.0 | 17位 | 内村 二郎(K) | 93  | 15.6 | 77.4 |
| 6位  | 田中 健作(W)  | 94  | 20.4 | 73.6 | 18位 | 本坊 吉朗(K) | 101 | 22.8 | 78.2 |
| 7位  | 山之内尚武(W)  | 99  | 24.0 | 75.0 | 19位 | 西山 俊紀(W) | 94  | 15.6 | 78.4 |
| 8位  | 本坊 松美(K)  | 105 | 30.0 | 75.0 | 20位 | 菊池 龍夫(W) | 107 | 27.6 | 79.4 |
| 9位  | 岩元 恭一(K)  | 98  | 22.8 | 75.2 | 21位 | 秋葉 重貴(K) | 93  | 13.2 | 79.8 |
| 10位 | 米盛 庄一郎(W) | 95  | 19.2 | 75.8 | 22位 | 大津 学(W)  | 105 | 24.0 | 81.0 |
| 11位 | 本坊 浩幸(K)  | 88  | 12.0 | 76.0 | 23位 | 尾堂 友紀(W) | 103 | 20.4 | 82.6 |
| 12位 | 大西 洋逸(W)  | 105 | 28.8 | 76.2 | 24位 | 田中 幸夫(W) | 110 | 25.2 | 84.8 |

# 1ポイント差で稲門勝利!

## 春の早慶ゴルフ大会

好天にめぐまれた四月十一日(日)、第28回早慶対抗ゴルフ大会が喜入カントリークラブにおいて開催されました。あいにく県議選投票日と重なり、参加者は通常よりも少なく稲門には嫌なムードが漂いながらも、過去の戦績は三田18勝・稲門9

勝とダブルスコアで、何としても二桁勝利に乗せたい稲門でしたが、総数で四名上回った稲門が辛うじて勝利を収めました。

個人戦の優勝者は三田の宮原氏、隠しホールにも助けられた棚ぼたの優勝でした。久しぶりの美酒に三田の岩元キャプテンは、「これでやっと次回も戦えますので、遠慮せずたくさん召し上がってください」と大盤振る舞いでありました。

それにしても、僅か1ポイント差の勝利とは当落線上にいる気分であり、候補者の気持ちがあらためてわかるような気がしました。これで通算成績も10勝18敗ながら二桁に乗り、次回の対抗戦に向け気持ち良く臨めることと確信した次第です。

幹事 大西 儀朋  
鹿兒島海陸運送(株)取締役  
(S59年教育学部卒)

### 編集後記

今や川内市の名物イベントとなった川内レガッタが、今年も8月8日(日)に開催されます。早慶OB対抗レガッタでの稲門チームの活躍が期待されます。応援の方もよろしく願います。

### 会報委員

- 吉田 守 久保英司
- 辛島史朗 大西儀朋